



凡 例

**輪郭構造**  
 滑落面と側方  
 新鮮または開析されていない冠頂をもつ滑落面  
 部分的に開析されている冠頂をもつ滑落面  
 冠頂が著しく開析された滑落面  
 冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落面  
 開析されて無くなってしまった冠頂・滑落面の推定復元位置  
 共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑落面  
 中・緩斜の流れ壁すべり面が地表に露出し、滑落面にあたる急崖を呈しない斜面、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。  
 後方座、多重後方座等

**移動体の輪郭・境界**  
 後方に滑落面があり、移動体の輪郭が不明瞭なし判定可能  
 後方の滑落面は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難  
 滑落面はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部（不安定土塊）が残存している  
 ほかの移動体や堆積物におおわれた部分  
 斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲  
 斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘  
 脚部線・削制域下限

**内部構造**  
 二次・小滑落面、産線の解析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす  
 サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭  
 移動体内の小尾根  
 幅の広い溝状凹地、亀裂  
 幅の狭い溝状凹地、亀裂

**移動方向等**  
 移動体の主移動方向  
 すべり  
 クリープ(漸行)  
 流れ・押し出し  
 落石など  
 前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向  
 元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

**その他**  
 選急線  
 活断層(地すべりを変位させている顕著な断層)  
 地層面等および節理・断層の走向・傾斜

**内部構造**  
 雁行亀裂  
 線状窪地・小谷底線、→は谷の出口または谷底の傾斜方向  
 W 池  
 水のない窪地  
 影陰地の前線

行政区画 索引図

1	2	3	4
5	6	7	8
9			

兵庫県  
 1. 西脇市 2. 加東郡 3. 多紀郡 4. 三田市  
 5. 美濃郡 6. 小野市 7. 三木市 8. 神戸市  
 9. 西宮市

( )内は所属20万分1図の図名

1:50,000 三 田

調査者 清水文健・井口 隆・大八木規夫  
 by Fumitake SHIMIZU, Takashi INOKUCHI and Norio OYAGI  
 LM-434

この地図は、国土院院長の承認を得、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平17総研、第141号)